

四峡小『タブレットPC活用のルール』について

令和7年5月

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、四峡小は、『タブレット活用のルール』を定めました。全校児童でこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

- 学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使います。

学習活動に関わる以外に使うことはできません。

2 使用上の注意点

「よ・つ・ば」で覚えましょう。

よ んはけ小のタブレットです。

- なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気をつけます。

つ かう時間を守りましょう。

全学年…午前7時から午後9時まで

ば しょは、学校と家庭のみ。

- 登下校中は、タブレットをランドセルから出しません。



もったまま走ったり、地面においたりしない。	カバンの下においたり、カバンの底に入れたりしない。	水をかけたり、しっけの多いところでは使わない。また、日光の下やストーブの近くなどにはおかない。	ゆびでふれる、または、専用ペンを使うようにする。えんぴつやペンでふれたり、落書きしたり、じしゃくをくっつけたりなどは絶対にしない！

3 学校で使う場合

- 学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- 休み時間は原則使いません。必要があって使うときには、先生に許可をとってから使しましょう。

4 家庭で使う場合

- 使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間使用せず細かく休けいしながら使います。
- 就寝する60分前は使いません。

5 保管

- 学校での保管は、各教室の机のフックに掛けます。
- 家庭で保管するときは、家の人の目の届くところに置きましょう。
- 直射日光の当たらないところに置き、**毎日充電を忘れずにしましょう。**

6 健康のために

- タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。

7 安全な使用

- インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生に知らせます。

8 個人情報等

- アカウントカードはタブレットを使うためのカギです。必ず、筆箱の中にしまい、なくさないようにしましょう。
- アカウントカードやパスワードはだれにも見せません。
- 自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- **自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対にのせません。**
- **相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。**

9 カメラでの撮影

- **先生が許可したとき以外でカメラは使いません。**
- カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

10 データの保存

- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。保存する場所は、先生が指示したところのようにしましょう。

11 設定の変更

- 先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの**タブレットの設定は、勝手に変えません。**

12 不具合や故障

- 学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせます。家で使えなくなったときは、学校に連絡してください。

13 使用の制限

- 四峡小『タブレット活用のルール』が守れないときはお家の人に連絡をとって、学校で話し合いをします。それでも守れない場合はタブレットの使用はできなくなります。